

☆ 子ども会 (学習会) だより ☆

MY SKY 第4号

マイ スカイ

1996年5月7日火曜日発行(毎週火曜日定期発行)

発行者

板野中学校

学習会

編集・文責：吉成正士

さっそく
早速ですが、前号の続きへと入っていきます。

や つかみのる 先生の話から、わ だ たけひろ 和田武広さんが出てきたのでしたね……。



◎日本社会に残る結婚の差別性を変えるのは、私たちです!!

え ひめ しゅっしん 愛媛県出身の和田さんが自分自身の受けている結婚差別を「はじけた家族」と題して
しゅっはん 出版したのは、昨年の8月でした。和田さんが、地区外の立場から部落差別による結婚差
別を経験し続けた記録が、つぶさに綴られています。

初めは賛成するように思われた両親や親戚も、次第次第にその本性をむき出しにし、鬼
にでもとりつかれたように、見事に差別者へと豹変していきます。作りものの物語では、
ハッピーエンドで終わることがよくあるのですが、この本はあくまでも事実ですから、そ
ういうわけにはいきません。これから読まれる人のために詳しくは紹介しませんが、一部
だけ原文を載せることにします。

和田さんが結婚差別に悩み、葉をもすがる気持ちで相談したのが、愛媛県ではまだ準備
段階にあった解放同盟でした。解放同盟に頼れば何とかしてくれると思っていた和田さん
が、最初にした会話が、次のようなくだりでした。

「お前はこの結婚問題で一番障害になったのは何だと思うんだ」

「それは、やはり部落差別を原因にした……」

「そんなことはわかっている、そのなかで何が一番原因なのだ」

「やはり世間の部落に対する偏見とか、差別意識があって……。そうした封建的な考
えで……姉の家なんか特にそうだし」

「バカやろう。そんなことが原因なんかじゃない。よく考えろ」

「……」

「まだわからんのか。一番の原因はお前自身にあるんだ。お前自身の差別性と、他人

の意見に左右されやすいお前の意思の弱さが原因なのだ。それもわからんのか」

「....」

「お前はなあ、父ちゃんが姉ちゃんがと自分の家のことばかり心配しているが、彼女や彼女の家はどうなんだ」

「....」

「いいか、いままでの長い歴史のなかで、差別を受け、死んでいった俺たちの仲間は数え切れないぐらいいる。しかし、差別して死んだ人間なんか一人もない。部落差別というものはな、人の命をも奪うものなんだ。そのことがお前にはわかっているのか」

彼の私への糾弾は、私の言いわけめいたことをいっさい許さない厳しいものであった。

「お前の両親や兄弟への説得はお前自身がやれ。俺たちはいっさい手助けをしない。お前自身がその中で自分自身の差別性を克服し、差別と闘う人間に生まれ変わらない限り、結婚なんてできっこないし、無理して一緒になったところで必ず差別の壁にぶち当たり、結局、彼女自身が不幸になってしまう。いいか、これからお前自身が差別と闘っていく人間に生まれ変わるのを見届けないかぎり、俺たちは二人を結婚させないからな」

その日から、私自身による、私の家族・親族に対する説得活動と自らの自己変革をめざす困難な闘いが始まった。

MY SKY第1号の最後で紹介した地区外の卒業生にもこの本を紹介したところ、アッという間に本を読み、私に「是非とも和田さんに手紙を書きたい」と告げてきました。私はすぐさま住所を調べ報告したのですが、それと同時に、実はその彼氏が今愛媛県でいるということで「是非とも愛媛県での連絡体制を築こう」ということを話しました。

これからのMY SKYに、彼女からの手紙も少しずつ載せていこうと思いますので、みんなで共にこの結婚問題について考えていきませんか！

ちなみにこの「はじけた家族」は、1500円でお分けすることができますので、興味ある方はご一報ください。またこの本を題材にした演劇を撮った「ある結婚」というビデオもあります。こちらは貸し出しになりますが、是非とも興味を持ってみてみてください。



◎いよいよ始まる子ども会(学習会) (5月13日:板野町総合センター)

来週の13日月曜日から、いよいよ学習会が始まります。しかも、初回にふさわしく、全5会場が一同に集まって行く、「春休み交流会(大阪)の報告会」となっています。部活動はもちろんありません。他にいろいろな用事もあるでしょうが、都合をつけ、みんなの顔をとともに見せ合いたいと思います。各会場、各学年の役員さんを中心に誘い合って、総合センターに集合しましょう!時間は5:30からです!



学習会を始めるにあたって

学習会主任 西條 仁

1996年度の学校も始まりました。今年度の学習会も新しい1年生を迎え、同時に始まります。何事も最初が大切で、心構えをしっかりとをもってほしいと思います。

学習会が始まった当時のことを思い出すと、教育・就職の機会均等が憲法には保障されていますが、厳しい差別と偏見によって現実には保障されないために、学力の遅れ、基本的な生活習慣の不十分さ等いろいろと問題になり、運動団体、保護者や立ち上がった教師たちの切実な願いから、本校でも1973年度より学習会が実施されるようになったと聞いています。学習会に参加した人達の中で、部落問題解決に向けてのリーダーも多数育ってきています。また、高校進学率も次第に向上してきました。

学習会は、部落問題に積極的に取り組む力を養い、確かな学力を身につけるという目的で実施されています。人権感覚をみがき、たくましくしなやかな心身と豊かな感性を養い、ねばり強い行動力と集団の中で仲間と共に生き、共に支えあえる集団づくりを通して、部落差別解消を担う子どもの育成をはかるようにしています。

生活面でもお互いに明るくあいさつができ、身の周りや会場の整理整頓をきちんとして、気持ちの良い場所で学習できるように気を配ってほしいと思います。

月ごとに計画書が渡されると思いますが、自主的に参加して、実行委員会のみなさんを中心にして、これから1年間がんばってください。参加できていない人もおりますが、誘い合ってたくさんの仲間と学習できることを願っています。



この春交流した学校の先生や生徒のみなさんから、お礼のお手紙が届いてますので、この機会に紹介しておきます。

13日の報告会のことも含めて、こちらからもお手紙が出せればと思いますので、心にとめておいてください。広くつながりを求めることは、何事にも大切なことですからね！

新学期も始まり、お忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

先日の交流会では、遠い所をありがとうございました。板野中の皆さんの、立場をしっかりと自覚した発言に、圧倒される思いでした。本校の生徒たちも随分刺激を受けましたようです。とくに、最後に発言した二人は、A地区の生徒ですが、今までは、自分のことを語ることのなかった子どもたちです。皆さんの発言や取り組みの報告が、彼女たちを支えたことは間違いありません。このことがこれからの二人の大きな力となり、自信につながっていくと思います。交流会に参加して下さったすべての方に感謝したいと思います。

本校解放研の3年生は、地区外の子どもたちが元気で、解放研の活動もどんどんリードしてくれます。地区生の方は人数も少なく、なかなか立場に迫る取り組みが難しかったのですが、この交流会が、そういう意味で貴重な経験となりました。

また、学習会活動の取り組みの確かさ、層の厚さにも驚きました。

事前にいただきました資料からも、先生方が、一枚また一枚と自分自身が衣を脱いで、裸になって子どもたちにおつかっていった様子が分かり、きっとその先生方の気迫が子どもたちを動かす取り組みの源になっているのだろうと、話し合っています。

どうか、今後ともいろいろとお教えてください。大阪では今、新しい解放教育を模索しているところです。

それから、交流会当日は準備会ということで参加してくれていました。泉南中学校も、この4月より解放研が結成されたということです。

同担通信を同封しましたのでご一読ください。

先生方、地域の皆さん、それから生徒さんたちに、どうかよろしくお伝えください。

大阪府岬中学校教諭 宮崎 勝子

拝啓

桜の花も散り、緑が色あざやかになってまいりました大阪です。子どもたちも新しい学年、仲間との出逢いの中、緊張の色が少し残りながらも元気な声が聞こえてきます。

先日は雨の中バスとはいえ不自由さもあつたことと存じます。私 ^{わたしども} 共の受け入れが不十分で、満足していただけなかった面もあり、申し訳ございません。

三人のムラの子を連れていきましたが、考えるほどに後退しがちな彼女ですが、こんなにおおぜい ^{おおぜい} の仲間がいることに元気をもらったようです。その思いを手紙にしたためました。読んでやってください。六年生として、今は元気に修学旅行に向けて取り組んでいます。公民館学習も今日から始まります。又落ち込むこともあるでしょうが、板野中の仲間を心の支え ^{ささえ} としてがんばってくれると思います。

今後とも、よろしくお願いします。

大阪府東小学校教諭 今井 洋子

中学校のお兄さんお姉さんへ

今日はありがとうございました。自分には力がつきました。力っていうか、自信ですね。

みんなはすごい仲間をもっていると先生に聞きました。一クラスが仲間になることは、とてもすごいんだなと思いました。そんなクラスには、いじめなどないんだなと思いました。

私はまだ仲間が3人しかいません。でも3人もと言えるようになってきました。でも、みんなまではまだいかないけど、いつか身近な友達を仲間に変えていこうと思います。たくさんの仲間ができれば、またみなさんに知らせたいと思います。

私はみなさんとか、日本で自分の仲間がたくさんいることを忘れたくありません。その気持ちを、今からず一つとふやしていけたらいいなと思いました。でも必ず増やしてみせます。

今日は本当にありがとうございました。

1996. 3. 30 大阪府寝屋川市立東小学校6年1組 Y・H



◇ これからの日程 ◇ ◇ ◇

学習会が始まることは前にも書いてありますが、8日、14日には学習会保護者会もありますので、それぞれ時間・場所を間違えないように、誘い合ってお集まりください。よろしくお願いします。



5月8日(水) 子ども会(学習会)南校区保護者会 (板野南公会堂: 7:30~)

14日(火) 子ども会(学習会)東・西校区保護者会 (板野中学校: 7:30~)